

E-mail:  
support@taotronics.com

#### MANUFACTURER

Manufacturer: Shenzhen NearbyExpress Technology Development Co.,Ltd.  
Address: Floor 7, Building E, Galaxy World Phase II, Shenzhen, China

Learn more about the EU Declaration of Conformity:  
<https://www.taotronics.com/pages/user-manual>



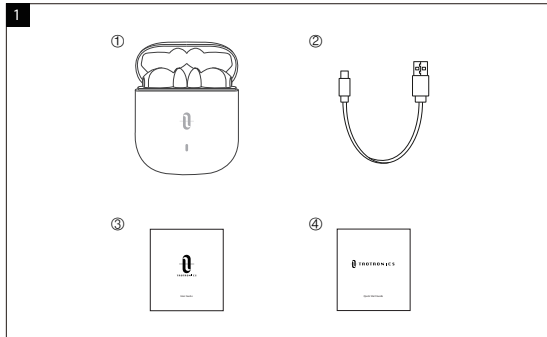
TT-BH080\_V1.1

Model: TT-BH080  
TaoTronics SoundLiberty 80  
True Wireless Stereo Earbuds  
User Guide

## CONTENTS

English	01-11
Deutsch	12-24
Français	25-37
Español	38-51
Italiano	52-64
日本語	65-76

## PACKAGE CONTENTS (Fig. 1)



### EN

- ① TaoTronics True Wireless Stereo Earbuds (TT-BH080)
- ② 1 x USB-C Charging Cable
- ③ 1 x User Guide
- ④ 1 x Quick Start Guide

### DE

- ① TaoTronics True Wireless Stereo-Kopfhörer (TT-BH080)
- ② 1 x USB-C Ladekabel
- ③ 1 x Bedienungsanleitung
- ④ 1 x Schnellstart-Anleitung

### FR

- ① TaoTronics Écouteurs Bluetooth Sans Fil (TT-BH080)
- ② 1 x Câble de Charge USB-C
- ③ 1 x Manuel de l'Utilisateur
- ④ 1 x Guide de Démarrage Rapide

### ES

- ① Auriculares Inalámbricos Estéreo TaoTronics (TT-BH080)
- ② 1 x Cable de Carga USB-C
- ③ 1 x Manual de Usuario
- ④ 1 x Guía de Inicio Rápido

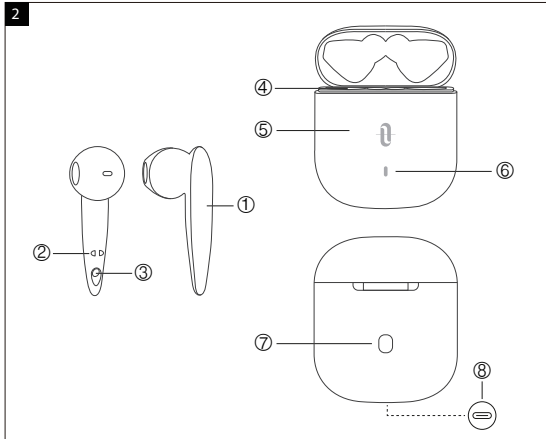
### IT

- ① Auricolari Stereo True Wireless Stereo TaoTronics (TT-BH080)
- ② 1 x Cavo di Ricarica USB-C
- ③ 1 x Manuale Utente
- ④ 1 x Manuale di Avvio Rapido

### JP

- ① TaoTronics完全ワイヤレスステレオイヤホン (TT-BH080)
- ② 1 x USB-C充電ケーブル
- ③ 1 x 取扱説明書
- ④ 1 x クイックスタートガイド

## PRODUCT DIAGRAM (Fig. 2)



### EN

- 1 Multifunction Touch Control
- 2 Charging Contacts
- 3 Microphone
- 4 Charging Slot
- 5 Charging Case
- 6 Charging Indicator
- 7 Reset Button
- 8 USB-C Charging Port

### DE

- 1 Multifunktions-Touch-Steuerung
- 2 Ladekontakte
- 3 Mikrofon
- 4 Ladeschacht
- 5 Ladehülle
- 6 Ladeanzeige
- 7 Reset-Knopf
- 8 USB-C-Ladeanschluss

### FR

- 1 Multifonction Touche Tactile
- 2 Contacts de Charge
- 3 Microphone
- 4 Slot de Charge
- 5 Boîtier de Charge
- 6 Voyant de Charge
- 7 Bouton de Réinitialisation
- 8 Port de Charge USB-C

### ES

- 1 Control Táctil Multifunción
- 2 Contactos de Carga
- 3 Micrófono
- 4 Ranura de Carga
- 5 Estuche de Carga
- 6 Indicador de Carga
- 7 Botón de Reinicio
- 8 Puerto de Carga USB-C

### IT

- 1 Controllo Touch Multifunzione
- 2 Contatti per la Ricarica
- 3 Microfono
- 4 Slot per la Ricarica
- 5 Custodia per la Ricarica
- 6 Indicatore di Ricarica
- 7 Pulsante di Reset
- 8 Porta di Ricarica USB-C

### JP

- 1 多機能タッチコントロール
- 2 充電接続部
- 3 マイク
- 4 充電スロット
- 5 充電ケース
- 6 充電インジケータ
- 7 リセットボタン
- 8 USB-C充電ポート

## 安全上のご注意

この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

### ご注意

- ・大音量で長時間イヤフォンをご利用にならないでください。聴覚に支障をきたすことがあります。
- ・イヤフォンを装着する際に音量を小さくして、装着後に徐々に音量の調整を行ってください。
- ・周囲の音が聞こえなくなる程の音量でご利用になることは避けてください。
- ・本製品を運転中の通話でご利用になる場合は、当該地の法律や規定を確認の上ご利用ください。
- ・運転や他の危険が伴う行為を行う際に、音楽を聴いたり、通話をしたりすることで気を散らすことは、お避けてください。

警告: 聴覚を損ねないよう、適切な音量でご利用ください。

### 警告

- ・高温に晒さないでください。
- ・イヤフォンを水に浸したり、長い間湿度の高い環境に置いたりしないでください。
- ・本製品にアルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤を使用しないでください。
- ・使用していない場合は、イヤフォンを充電ケースに入れ、子供の手の届かないところで保管してください。小さなお子様が口に入れると、窒息の恐れがあります。
- ・本製品の分解や改造は、火災の恐れや保証の取り消しまたは製品破損の可能性があるためお止めください。
- ・お子様がご利用の際は、近くで監視が必要です。
- ・充電ケースは、水・雨などの液体には近づけないでください。
- ・雷雨の際のご利用は避けてください。製品の故障や電気ショックの可能性がります。
- ・修理は、必ず専門家または有資格者へご相談ください。



この製品にはリチウム電池が含まれています。絶対に直射日光や火気のあるところで保管しないでください。爆発の可能性があります。

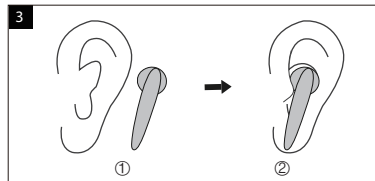
## クリアコール向けのスマートAIノイズキャンセリング



Elevoc Vocplusは、DNNベースのノイズキャンセリングであり、電話通話中の雑音除去し、周囲の騒音を消してクリアな音声を通話相手に伝えることができますようにします。

## 装着方法

図示のように、イヤフォンを装着します (図. 3)。



### Bluetoothについての注意事項

- ・イヤフォンが他のデバイスと接続する際に、2つの機器を近くに置いてください。距離が遠い場合は、シグナル妨害が起こることがあります。
- ・Bluetoothの最大有効範囲は、環境状況によって異なる場合があります。
- ・ワイヤレス接続を利用する場合、2つのデバイスの間に障害物がないことを確認してください。壁やフェンスは有効範囲を狭める可能性があります。

## 使い方

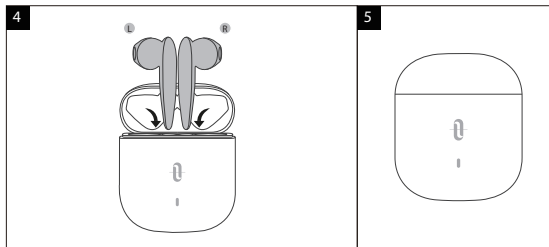
### 充電

#### イヤフォンの充電

1. イヤフォンを充電ケースに入れます(図. 4)。
2. 蓋を閉めると自動的に充電が始まります(図. 5)。

#### 注意:

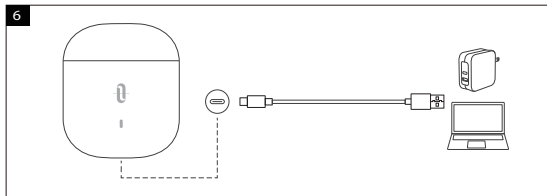
- イヤフォンを初めてご利用になる場合は、フル充電にしてからご利用ください。
- バッテリー残量が低くなると、「Low battery」という音声案内が聞こえます(イヤフォンを装着している場合)。その後、10分以内に充電をしないとイヤフォンは自動的に電源が切れます。
- 長期間イヤフォンを利用しない場合は、最低でも3ヶ月おきに充電してください。



#### ケースの充電

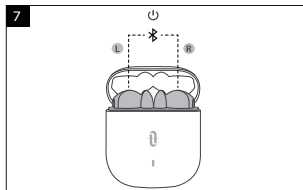
1. 充電ポートをUSB充電アダプターまたは電源の入ったコンピューターのUSBポートに接続します(図. 6)
2. 充電インジケーターが白くゆっくり点滅し、充電が完了すると点灯に変わります。

**注意:** 充電が完了したら充電ケーブルを外してください。



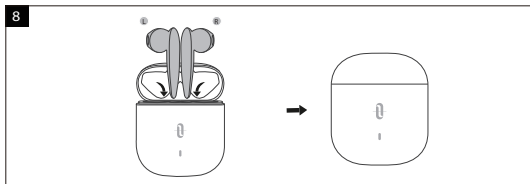
#### 電源オン(図. 7)

蓋を開くと自動的に電源がオンになります。



#### 電源オフ(図. 8)

イヤフォンを充電ケースに入れ、蓋を閉めます。自動的に電源がオフになります。



## ペアリング

- お好みに合わせて、イヤフォンは2つまたは1つでもご利用いただけます。それぞれのペアリング設定をご参照ください。
- ペアリングをする前に、他のBluetoothデバイスの電源を切り、イヤフォンと接続したいデバイスを近くに置いてください。
- イヤフォンは10分以上対象デバイスと未接続されると、自動的にオフになります。

## 両耳モード

1. フタをあけるとイヤフォンがオンになり、自動的にお互いが接続され、ペアリングモードになります。
2. ご利用の機器のBluetooth機能をオンにし、近くの機器を検索します。検索結果から"TAOTRONICS SoundLiberty 88"を探し、名前をタップして接続します。

### 注意:

- イヤフォンは、前回ペアリングを行った機器を記憶し、最後に接続された機器に接続を試みます。もし再ペアリングができなかった場合、イヤフォンはペアリングモードになります。
- 2つのイヤフォンを別々の人が1つずつ装着することは推奨しません。必要であれば、カップルイヤフォンモードでは、2つのイヤフォンは近くに置いてください。

## 片耳モード

片耳モードは、両耳モードでイヤフォンがデバイスとペアリングされた場合にのみ使用できます。

1. 充電ケースからイヤフォンを1つだけ取り出し、もう片方のイヤフォンは充電ケースに入ったままであることを確認し蓋をしめます。
2. 両耳モードで最後にペアリングされたデバイスとのペアリングを試みます。
3. ペアリングが失敗した場合は、「両耳モードのペアリング」セクションの説明に従って、イヤフォンをBluetooth®デバイスと再度ペアリングします。

### 注意:

両耳モードに変更したい場合は、充電ケースからもう1つのイヤフォンを取り出すと、自動でペアリングを行います。

## ペアリング履歴の消去

イヤフォンとご利用の機器のペアリングがうまく行えなかった場合、以下の手順でペアリング履歴を削除してください。

1. イヤフォンを以前ペアリングしたことがある場合、まずはBluetooth 機器のリストから"TAOTRONICS SoundLiberty 80"を削除します。
2. フタを開け、両方のイヤフォンが充電ケースにきちんと入っていることを確認します。
3. 充電ケースの裏側のリセットボタンを10秒間押し続けると、インジケータが白く3回点滅します。これでペアリング履歴が消去されます。
4. イヤフォンが自動的にペアリングモードに入ります。

### 注意:

すでにペアリングされている時に、他の機器とペアリングを行いたい場合、イヤフォンを充電ケースに戻し、リセットボタンを2回押し、現在のペアリングを切断します。イヤフォンは手動ペアリングモードになります。

## ボイスコントロール

TAOTRONICS SoundLiberty 80は、ハンズフリーのボイスコントロールに対応しています。イヤフォンにキーワードを使い、直接声でコントロールすることができます。

機能	ボイスコマンドキーワード
ボイスコントロール開始	Hey TT (ヘイ ティティ)
再生	Play music (プレイ ミュージック)
一時停止	Pause music (ポーズ ミュージック)
音量 +	Volume up (ボリューム アップ)
音量 -	Volume down (ボリューム ダウン)
次の曲	Next song (ネクスト トラック)
前の曲	Previous song (プレピラス トラック)
電話応答	Pick up (ピックアップ)
電話拒否	Hang up (ハンガアップ)

注意: 騒々しい環境で音声コントロールを使用すると、ウェイクアッププレートが影響を受ける場合があります。

## 操作と機能

機能	操作	音声ガイド
再生 / 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> <li>•左/右耳のタッチコントロールを2回タップしてください</li> <li>•イヤフォンを置く/外す</li> </ul>	/
音量 +	右のイヤフォンのタッチコントロールを上にはスワイプ	音量が最大に達するとピープ音がします。
音量 -	右のイヤフォンのタッチコントロールを下にはスワイプ	/
進む	左のイヤフォンのタッチコントロールを下にはスワイプ	/
戻る	左のイヤフォンのタッチコントロールを上にはスワイプ	/
通話応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>•左/右耳のタッチコントロールを1回タップしてください</li> <li>•両イヤフォンを装着</li> </ul>	/
電話を切る	左/右耳のタッチコントロールを2秒間長押ししてください	/
通話拒否	左/右耳のタッチコントロールを2秒間長押ししてください	拒否された通話
音声コントロールのオン/オフ	ペアリング完了後、左/右耳のタッチコントロールを、ピープ音が聞こえるまで2秒間長押ししてください	ピープ音



ペアリング履歴の削除	「ペアリング履歴の消去」をご参照ください	/
ペアリングモード開始	「ペアリング」をご参照ください	ペアリング
機器とのペアリング完了	/	接続しました
Bluetooth範囲外/機器とのペアリングに失敗	/	切断されました

**注意:**多機能タッチコントロールは、イヤフォンを装着している際のみ、利用可能です。

## クリーニング&メンテナンス

1. イヤフォンと充電ケースは定期的にクリーニングしてください。
2. 本体を掃除する際には、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。  
注意:製品に何かを挿入することはしないでください。
3. 傷を避けるために、尖ったものを近づけないでください。
4. 利用せず長時間置いておく場合は、湿度の低い日陰で保管してください。
5. クリーニングに、洗剤や化学薬品は使用しないでください。


## 故障排除

No.	問題	解決策
1	イヤフォンの電源が入らない	イヤフォンの電池残量が低くなっています
2	イヤフォンが充電できない	充電してください <ul style="list-style-type: none"> <li>• 充電ケースにイヤフォンを正しく設置してください</li> <li>• 充電ケースがフル充電であることを確認してください</li> </ul>
3	充電ケースの充電ができない	充電ケースに損傷がないか、きちんと繋がれているか確認してください
4	Bluetooth機器のリストに「TAOTRONICS SoundLiberty 80」が見つからない。	イヤフォンは、前回ペアリングされた機器と自動的に再接続されます <ul style="list-style-type: none"> <li>• 前回ペアリングされた機器のBluetooth機能を無効にするか、リストから「TAOTRONICS SoundLiberty 80」を削除してから、再度検索してください</li> <li>• イヤフォンの近くに機器を置いてください</li> </ul>
5	対象デバイスとイヤフォンのペアリングができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアリングする前に接続したい機器の電源を入れ、Bluetooth機能を有効にしてください</li> <li>• 「ペアリング」の章にある手順に従って、イヤフォンをペアリングモードにしてください</li> </ul>
6	片方のイヤフォンでの利用ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 片耳モードの項に説明があるように、まずは両方のイヤフォンをご利用の機器とペアリングさせてください。</li> <li>• その後、片方(右または左)のイヤフォンを機器とペアリングさせます。</li> <li>• ペアリングが完了すると、片方のイヤフォンを自由にご利用いただけます。</li> </ul>

## 保証とサービス

何か問題が起こった場合は、ユーザーガイドに掲載されているのTaotronicsカスタマーセンターへご連絡ください。

7	両耳モードで片方のイヤフォンから音が聞こえない	両方のイヤフォンを一度充電ケースに戻し、再度取り出すと自動的にペアリングが行われます。ペアリングができない場合、「ペアリング履歴の消去」の章にある手順に従い、元の状態に戻してください
8	音質が悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>•イヤフォンを正しく装着し、両イヤフォンの距離を近くに保ってください</li><li>•接続した機器をイヤフォンの近くに置き、障害物を取り除いてください</li><li>•イヤフォンのゴミを取り除いてください</li></ul>
9	接続が不安定	<ul style="list-style-type: none"><li>•イヤフォンは、お使いのBluetooth機器の近くに置いてください</li><li>•障害物があると、作動距離が縮まる可能性があります</li><li>•信号の妨げを減少するために、他のBluetooth機器の電源をお切りください</li></ul>
10	通話の際、相手の声が聞こえない	音量を上げてください
11	通の際、自分の声が相手に聞こえない	内蔵マイクに被さっているものを取り除いてください
12	イヤフォンのタッチコントロールが機能しない	両方のイヤフォンを充電ケースに戻して蓋をし、Bluetooth接続を切断します。蓋を開け、イヤフォンをオンにしてペアリングを再度行います

 **Bluetooth** EN The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sunvalleytek International Inc. is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

DE Die Marke Bluetooth® und das Bluetooth Logo sind eingetragene Markenzeichen der Bluetooth SIG, Inc. und jegliche Verwendung dieser Marke durch Sunvalleytek International Inc. ist lizenziert. Die Rechte an anderen Markenzeichen liegen beim jeweiligen Eigentümer.

FR Le terme et les logos Bluetooth® sont la propriété de Bluetooth SIG, Inc. et toute utilisation de ces marques par Sunvalleytek International Inc. se fait sous licence. Les autres désignations commerciales et marques mentionnées sont détenues par leur propriétaire respectif.

ES La marca Bluetooth® y los logotipos son de propiedad de Bluetooth SIG, Inc. y se encuentra autorizado cualquier uso de estas marcas por parte de Sunvalleytek International Inc. Otras marcas y nombres comerciales son aquellas de sus respectivos propietarios.

IT La parola e i loghi Bluetooth® sono marchi di fabbrica registrati di proprietà di Bluetooth SIG, Inc. e qualsiasi utilizzo di questi marchi da parte di Sunvalleytek International Inc. avviene su licenza. Gli altri marchi di fabbrica e nomi commerciali appartengono ai rispettivi proprietari.

JP Bluetooth®のワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Sunvalleytek International Inc.はこれらのマークおよびロゴをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.



## WEEE Compliance

### Correct Disposal of This Product (Waste Electrical & Electronic Equipment)

(Applicable in countries with separate collection systems)

This marking on the product, accessories or literature indicates that the product and its electronic accessories should not be disposed of with other household waste at the end of their working life. To prevent possible harm to the environment or human health from uncontrolled waste disposal, please separate these items from other types of waste and recycle them responsibly to promote the sustainable reuse of material resources. Household users should contact either the retailer where they purchased this product, or their local government office, for details of where and how they can take these items for environmentally safe recycling. Business users should contact their supplier and check the terms and conditions of the purchase contract. This product and its electronic accessories should not be mixed with other commercial wastes for disposal.